

木材流通の変化に対応する「梱包シート」を新発売。

日焼け、傷等から木材バンドル製品を守るシート「ランバーラップ」

2024年7月3日発売

ポリプロピレン製のリサイクル可能な製品

日本製木材製品の価値向上に努める、木材製品及び製材品の梱包資材販売会社・ランバーラップジャパン合同会社（本社：東京都世田谷区、代表：瓦谷 知則）は、2024年7月3日（水）より、リサイクル可能なポリプロピレン製の木材用梱包シート「ランバーラップ」を当社ホームページにて販売開始いたしました。

ランバーラップは、木材輸送時の一般的なバンドルサイズに適応する幅広シート設計にしており、裏面が黒色なので日焼けによる木材製品の経年劣化を低減することができます。そして、この幅広シートを観音開き織り加工を施したうえでロール形状にすることで、梱包作業効率の向上も図ることができました。ランバーラップの長さは100m/本となっており、梱包する木材製品の長さによって丁度良いサイズに切断して使用することができます。この100m巻きロール1本で40フィートコンテナ1本に積載する木材製品の梱包が可能（当社試算による）となっており、とても経済的な梱包材が誕生しました。ランバーラップは、2種類のサイズを用意しました。コンテナ内に木材製品を3段積する場合のバンドルサイズに最適な、2,500mm幅×100m巻きの『ランバーラップ 250』と、コンテナ内に2段積した場合のバンドルサイズに最適な3,140mm幅×100m巻きの『ランバーラップ 314』です。

どちらも受注生産であり、納期は約1ヶ月です。詳しくは以下のホームページをご確認ください。

【URL】<https://lwjp.link>



木材製品の日焼け防止効果が高い裏面が黒色の仕様&シート強度を高めたクロスシート仕様

「ランバーラップ」は木材輸送時の製品劣化を防ぐための梱包シートです。特に輸送時に問題となる木材製品の「日焼け」と「傷」の問題解決に取り組むため、日焼け防止効果が高い裏面が黒色仕様、そしてシート素材は、強度を高める目的でポリプロピレン



海外製材工場の木材梱包例（ランバーラップ同等のシートを使用）



国内製材工場の木材梱包例（農業用ポリシートを使用）

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ランバーラップジャパン合同会社 代表兼広報担当 瓦谷知則 MAIL : kawaratani@lwjp.link

繊維を編み込んだクロスシート仕様になりました。海外の木材流通では一般的に使用されているシート仕様ではありませんが、我が国においては、このような木材輸送用の梱包シートが存在せず、透明もしくは半透明の農業用のポリシートまたはブルーシートが代用されてきました。農業用のポリシートは光を通す構造になっており、シート強度も弱いことが多く、輸送中もしくは在庫保管中に製品の日焼けや傷が発生してしまい、木材製品の品質劣化の一因となっていました。木材輸送用梱包シートであるランバーラップを使用して製品を梱包することで、これらの製品劣化の一因である諸問題を解決又は低減することが可能となります。

2種類のランバーラップ製品について

■ランバーラップ 250

コンテナ輸送において、最も一般的なコンテナ内3段積のバンドルサイズに適した梱包シート。

推奨バンドルサイズ：幅 1,100 mm×高さ 700 mm

上記のバンドルを梱包する時は、幅 2,500 mmのシートが必要となります。このサイズは、海外から輸入される SPF のバンドルサイズと同等サイズです。シートはロール形状となっているため、梱包の作業性や在庫管理が容易です。100m巻きで 40 フィートコンテナ×約 1 本分の木材製品を梱包することが可能です。

ロール本体サイズ：幅 1,250 mm×225 mm

シートサイズ（広げた時）：幅 2,500 mm×100m

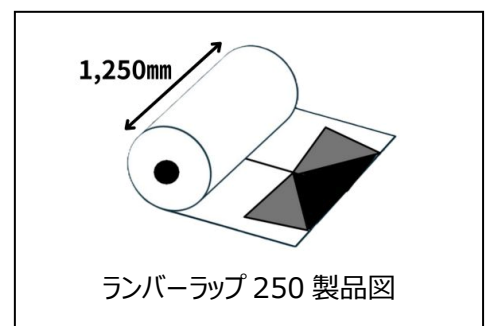
価格：38,000 円/本（380 円/m、660 円/m²）

発注単位：20 本（受注生産）

色：裏面 黒色、表面 白色

仕様：ポリプロピレン、観音開き加工

品番：LW250



■ランバーラップ 314

輸送コストの効率を高めたコンテナ内2段積のバンドルサイズに適した梱包シート。

推奨バンドルサイズ：幅 1,100 mm×高さ 1,020 mm

上記のバンドルを梱包する時は、幅 3,140 mmのシートが必要となります。シートはロール形状となっているため、梱包の作業性や在庫管理が容易です。100m巻きで 40 フィートコンテナ×約 1 本分の木材製品を梱包することが可能です。

ロール本体サイズ：幅 1,570 mm×225 mm

シートサイズ（広げた時）：幅 3,140 mm×100m

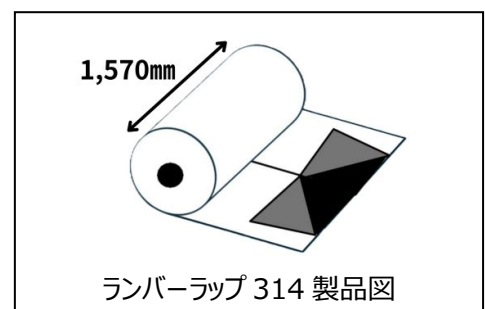
価格：45,000 円/本（450 円/m、540 円/m²）

発注単位：20 本（受注生産）

色：裏面 黒色、表面 白色

仕様：ポリプロピレン、観音開き加工

品番：LW314



製品取扱に向けた考えと重点ポイントについて

当社代表の瓦谷は、これまでも木材流通に 20 年以上関わってきました。我が国の林業並びに製材業、木造建築産業、その他の林産業は、人口減少や経済の停滞による国内木造建築着工戸数の下落や木材需要の低迷に直面しています。木材関連企業にとっては、国内の需要拡大に加え、海外事業の展開や販路開拓は喫緊の課題であります。

このような状況を打開するため、日本政府は、輸出促進政策として木材製品の輸出拡大に向けた取組みを進めており、林産物輸出額は 2023 年度の 621 億円から 2025 年までに 718 億円、2030 年までに 1,660 億円に拡大する方針としています。輸出拡大のためには、丸太中心の輸出から、製材や合板等の付加価値の高い木材製品の輸出促進が重要と考えられています。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ランバーラップジャパン合同会社 代表兼広報担当 瓦谷知則 MAIL : kawaratani@lwjp.link

上記の政府方針を踏まえ、輸出先国・地域において我が国から輸出される木材製品について調査し、課題解決にむけた活動してきました。そのなかで、我が国の木材製品の梱包が、他国の製材工場や流通業より劣っている点が見られることが分かり、日本産及び日本製木材製品輸出の価値向上の一助となる梱包資材の開発が、輸出促進にむけた取組みとして重要であると考えました。

こうした考えを基に、令和6年5月21日に「ランバーラップジャパン合同会社」を設立し、木材製品輸出に取組む林産業関係者向けに木材流通用梱包資材の販売や企画開発についての取組みを開始しました。弊社は、梱包資材を通して海外市場における日本産及び日本製木材製品輸出の価値向上、海外における日本の木材製品及び木造建築の普及を目指し、木材製品輸出の拡大に寄与することを活動の目的としております。

国内のシート業界では、国産シートの需要低迷により、殆どが海外からの輸入品となっています。その為、幅広の大型シートを製造する機械が少なく、こちらが望むものが一つの工場では作れない問題に直面しました。数か所の工場を行き来しながら製品化させることも可能ではありましたが、そこに係る配送費がそのまま製品コストに反映してしまうため、国産化は断念せざるを得ませんでした。もともと、私の中で理想形としていた海外の大手製材工場の梱包シートがあり、この理想としているシートそのものを輸入してみてもどうかと考えました。そこで、今まで事業で培った人脈を頼りに、私が理想としている木材輸送用の梱包シートに辿り着くことができ、今日、日本国内において同製品と取扱うことが可能となりました。

世界には様々な、木材用梱包シートが存在していますが、後発である利点を生かし、弊社は①SDGs思考、②流通業目線の2点を重点項目として考えました。

①SDGs思考

御承知のとおり持続可能な開発目標ですが、目標12である「つくる責任つかう責任」として混合素材のシートではなく、リサイクル可能なポリプロピレン単体でのシートを使用し、製品にはポリプロピレンのマークを印字し、輸送した現地国における資源活用を促す取組を行います。

②流通業目線

港湾の海運業やコンテナへの出し入れする方々へのヒアリングを実施し、製品梱包でのストレスや改善点について調査しました。その結果、求められるシート素材や梱包技法、バンドの方法やリン木の位置等が見えてきました。今後はランバーラップの販売と共に、ランバーラップを使用した梱包技法についても発信していく方針です。目的地まで梱包状態を保ったまま輸送されると木材製品及びその製品を製造した企業そのものの価値向上に直結すると考えており、それらを実現する活動を続けます。

ランバーラップジャパン合同会社について

【会社概要】

社名：ランバーラップジャパン合同会社

本社所在地：東京都世田谷区奥沢 5-1-11-202

代表社員：瓦谷 知則

設立：2024年5月

事業内容：

- (1)各種商品の企画、製造、販売及び輸出入
- (2)マーケティング・リサーチ並びに経営情報の調査、収集及び提供
- (3)展示、出展、セミナー及び広報活動
- (4)前各号に附帯関連する一切の事業

HP：<https://lwjp.link>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ランバーラップジャパン合同会社 代表兼広報担当 瓦谷知則 MAIL：kawaratani@lwjp.link